

ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス 2017 年のレビュー結果を発表

ロンドン、ニューヨーク、チューリッヒ、2017 年 9 月 7 日：世界有数の金融市場指数プロバイダーの 1 つである S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下「S&P DJI」という）と、サステナビリティ投資（以下「SI」という）に特化している投資スペシャリストである RobecoSAM は本日、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（以下「DJSI」という）に関するレビュー結果を発表しました。

今年、DJSI ワールドに追加、及び DJSI ワールドから除外される、浮動株調整後時価総額が最も大きな 3 銘柄は以下になります。

追加: Samsung Electronics Co., Ltd., British American Tobacco p.l.c., ASML Holding N.V.

除外: Enbridge Inc.¹、Reckitt Benckiser Group plc、Rio Tinto plc²

2017 年 9 月 11 日（月曜日）に、DJSI の新たな構成銘柄のリストを [RobecoSAM のウェブサイト](#) に掲載します。全ての変更は、2017 年 9 月 18 日（月曜日）に有効となります。

1999 年に算出を開始した DJSI ワールドは、持続可能性に優れた企業で構成される指数であり、持続可能性を重視する優良企業のパフォーマンスに連動する最初のグローバル指数となっています。同指数では、財務的に重要な環境・社会・ガバナンス（ESG）の要素に関する RobecoSAM の分析に基づいて構成銘柄を選択しており、S&P DJI の堅固な指数メソドロジーに従って指数を構築しています。RobecoSAM は毎年、「企業の持続可能性評価（CSA）」を通じて世界の大手企業を評価しています。CSA は、一貫したルール・ベースのメソドロジーを用いており、各企業について平均 600 のデータ・ポイントを評価し、全体的なスコアを算出します。このスコアを基準として、DJSI に採用するかどうかが決まります。

Manjit Jus、RobecoSAM のサステナビリティ・アプリケーション及びオペレーションのヘッドは次のように述べています。「弊社は 20 年以上にわたり、サステナビリティ投資のパイオニア及びソートリーダーとしての地位を築いています。弊社は、企業にとって財務的に重要なサステナビリティ要因の観点から、CSA で何を質問すれば適切であるかを理解しています。CSA について、企業はこのことを高く評価しています。CSA により、企業はコーポレート・サステナビリティ面で大きな一歩を踏み出すことが可能となり、DJSI の構成銘柄に選ばれることは、競合他社を大きくリードすることを意味します。これにより、優良企業として事業を継続することが可能になると考えられます。」

David Blitzer、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのマネージングディレクター兼指数委員会の議長は以下のように述べています。「2017 年に入ってから起きたイベントの多くを踏まえると、持続可能性に配慮することが世界中の企業にとってさらに重要となっています。また、世界の環境や世界のトップ企業の持続可能性を支援・促進するような方針を定め、事業を運営していくことが必要であると言えます。DJSI ファミリーが提供するツールにより、投資家は持続可能性を促進するような資産配分を行うことができると考えられます。」

¹ 依然として DJSI 北米の構成銘柄となっています。

² 依然として DJSI 欧州の構成銘柄となっています。

一歩先を考える

RobecoSAM は ESG 要因に関する優れた評価基準を開発しており、これにより、企業のサステナビリティ慣行に対する洞察を深めることが可能となります。例えば、投資家の関心が高まることを予想し、2014 年及び 2016 年にはそれぞれ税戦略及びマテリアリティに関する基準を CSA に追加しました。

今年、RobecoSAM の CSA では企業のロビー活動について詳しく学ぶために、初めて「ポリシー・インフルエンス」を評価し、ほぼ全ての業種に対して「インパクト測定及びバリュエーション」基準を拡大しました。これらの基準に対する CSA データセットの予備的な分析結果は以下の通りです：

企業はポリシー・インフルエンスに資金を費やしている

RobecoSAM では、ポリシー・インフルエンスが投資家にとって重大な問題であると受け止めており、ESG や投資のアナリストはこの問題をより重視すべきであると考えています。上場企業の売上高が、それらの企業が事業を展開している国の GDP よりも大きい場合、それらの企業は現地の政治や行政に対して多大な影響を及ぼす可能性があります。これによりリスクや投資機会が生じ、これらは投資判断を行う上で重大な情報となります。

CSA のデータセットを分析した結果、DJSI の評価ユニバース内の企業は年間で総売上高の平均 0.02% (中央値は総売上高の 0.01%) をポリシー・インフルエンス活動に費やしていることが明らかになりました。また、法的義務を超えるポリシー・インフルエンス支出に関してレポートすることに企業が躊躇していることも明らかになりました。

企業は財務面への影響を評価することの難しさに直面している

2016 年に国連開発計画により定められた「サステナブル・デベロップメント・ゴール (SDGs)」を踏まえ、企業や政府、投資家はいずれも、企業のビジネスモデルに内在するポジティブな外部性及びネガティブな外部性の両方や、商品、サービス、及び事業が SDGs の達成にどのように貢献するか、または妨げになるかについて理解したいと思っています。

CSA のデータセットの分析によると、企業の大半 (70%) は、環境や社会の利益及び損失を理解することの必要性を認識しています。その一方で、実際に実行可能なバリュエーション・アプローチを実施し、財務面への潜在的な影響について詳細に把握している企業は、全体の 10% 未満にとどまっています。

###

DJSI やその構成銘柄の変更に関する詳しい情報については、[RobecoSAM's DJSI review page](#) 及び www.spindices.com/index-family/esg/djsi をご覧ください。

メソドロジーに関する詳しい情報については、[CSA Resource Center](#) をご覧ください。ここでは、基準のウェイト付け、2017 年の基準変更、無形財産の測定に関する冊子、重要な事実、参加メリット、CSA の手引書などがご覧いただけます。

主要なメソドロジー変更に関するさらに詳しい情報や、CSA の結果に関する見解については、当社の [Annual Methodology & Scoring Review](#) をダウンロードするか、今後予定されている [webcasts](#) に登録ください。

RobecoSAM に関する詳しい情報については、www.robecosam.com をご覧ください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスに関する詳しい情報については、www.spdji.com をご覧ください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500®及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが1884年に初めて指数を考案して以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは様々な資産クラスにわたり1,000,000 超の指数を構築してきたことにより、投資家が市場を測定し、売買する方法を定義しています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、S&P グローバル (NYSE: SPGI)のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.comをご覧ください。

RobecoSAMについて

RobecoSAMは、サステナビリティ投資に特化している投資スペシャリストであり、1995年に創業されました。同社は、資産運用や、指数、インパクト分析、持続可能性評価、ベンチマーキングなどのサービスを提供しています。資産運用業務では、機関投資家や金融仲介業者を対象に、幅広いESG(環境・社会・企業統治)統合投資をカバーしており、資源効率テーマ戦略において優れた実績を上げています。RobecoSAMはS&Pダウ・ジョーンズ・インデックスと連携し、世界的に認められているダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や、S&P ESGファクター加重指数シリーズを公表しています。S&P ESGファクター加重指数シリーズとは、RobecoSAMのスマートESGメソドロジーを用いてESGを単独のパフォーマンス・ファクターとして取り扱う初めての指数ファミリーとなっています。3,900社以上の上場企業の年間ESG分析である「企業の持続可能性評価 (CSA)」に基づき、RobecoSAMは財務面で重要な持続可能性情報に関する世界で最も包括的なデータベースの一つを編集しています。また、CSAのデータは、1,040億ドルに上るRobecoの運用資産残高にも要素として採り入れられています。

RobecoSAMは、1929年に設立されたオランダの資産運用会社であるRobecoの姉妹会社です。両社はRobeco Groupの子会社であり、オリックス株式会社がRobeco Groupの株主となっています。RobecoSAMは、持続可能な投資慣行を推奨することに努めており、国連の責任投資原則 (PRI) やグローバル・コンパクトに署名していることに加え、欧州社会的責任投資フォーラム (Eurosif) やスイス・サステナブル・ファイナンス、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト (CDP)、ポートフォリオ脱炭素化連合 (PDC) のメンバーにもなっています。RobecoSAMは2017年6月30日現在、約193億ドルに上る顧客の資産運用残高、運用助言、及び(または)ライセンスを保有しています。

Important legal information:

S&P® is a registered trademark of Standard & Poor's Financial Services LLC ("S&P"), a division of S&P Global, Inc. Dow Jones® is a registered trademark of Dow Jones Trademark Holdings LLC ("Dow Jones"). These trademarks have been licensed to S&P Dow Jones Indices LLC ("S&P DJI"), a division of S&P Global, Inc. The Global Industry Classification Standard (GICS®) was developed by, and is the exclusive property and a trademark of, S&P and MSCI Inc. RobecoSAM is a registered trademark of Robeco Groep N.V.

The details given on these pages do not constitute an offer. They are given for information purposes only. No liability is assumed for the correctness and accuracy of the details given. It is not possible to invest directly in an index. S&P DJI, Dow Jones, S&P and their respective affiliates do not sponsor, endorse, sell or promote any investment fund or other investment product that is offered by third parties and that seeks to provide an investment return based on the performance of any index. S&P DJI does not make investment recommendations, and inclusion of a security within an index, and CSA results, are not recommendations by S&P DJI for the purchase or sale of any security or other asset or to pursue any investment strategy. This document is for information purposes only and does not constitute an offer of services in jurisdictions where S&P DJI does not have the necessary licenses. S&P DJI receives compensation for licensing its indices to third parties.

The securities identified and described may or may not be purchased, sold or recommended for advisory clients of RobecoSAM. It should not be assumed that an investment in these securities was or will be profitable. Copyright© 2017 RobecoSAM – all rights reserved.

詳しい情報について:

Haw Yan Man

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス

EMEAコミュニケーションズ

ロンドン、英国

+44 (0) 207 176 3023

haw-yan.man@spglobal.com

François Vetri

RobecoSAM

コーポレート・コミュニケーションズのヘッド

+41 (0) 44 653 10 02

com@robecosam.com

Luke Shane

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス

南北アメリカ・コミュニケーションズ

ニューヨーク、米国

(+1) 212 438 8184

luke.shane@spdji.com

牧野 義之

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス

日本オフィス統括責任者

03-4550-8563

index.tokyo@spglobal.com